



# 青 於

2月号



## 自然教室 (2/10~13)

真岡市柳林にある自然教育センターで、4・6年生は3泊4日、3年生は2泊3日の宿泊学習を行いました。また、今年は宿泊学習期間中に祝日が入ったので、その日に全校でカレーライス作りをしました。2月の宿泊学習なので、かぜやインフルエンザの心配もありましたが、全員がきちんとルールを守り、規則正しい生活ができたので、体調不良による早退者がいませんでした。



## 大内中出前説明会 (2/17)

大内西小出身の中学生8人が出前説明会に来てくれました。最初に、1年間の行事や授業、国際交流などについて、パワーポイントを使って説明してくれました。次に、「学校生活の一日の流れ」の寸劇を見せてくれたり、「中学校生活〇×クイズ」を出題してくれたりしたので、6年生の子どもたちは、楽しく中学校について理解できたようです。最後に、児童からの質問にも分かりやすく答えてくれました。



## 朝会の話(2/3)「メイク10」

先月の朝会で話をした「塵劫記」の中には、「小町算」という計算があります。「小町算」は、「小野小町のように美しい数式」という意味で名付けられています。1から9までの数字の間に、+、-、×、÷の記号を入れて答えを100にするパズルです。例えば、 $1+2+3+4+5+6+7+8\times 9$ は100となり、小町算の中で最も美しいとされています。123-45-67+89のように、数字の間に記号を入れなくてもOKで、全部で100通りほど答えがあります。小町算は、地道にやらなければ解けない、かなり難しいパズルなので、小町算に比べて比較的やさしい「メイク10」について話をしました。「メイク10」は、4つの数字の間に、+、-、×、÷の記号を入れて答えを10にするパズルです。(数字を入れ替えてもOK)例えば、「1、2、3、4」の場合、 $1+2+3+4$ で10になりますが、他にもたくさんのやり方があります。しかし、「1、4、6、7」の場合、 $1+6+7-4$ 以外に10になるものはありません。また、「3、4、7、8」のように、かなり難しい問題もあります。もちろん、「1、1、5、9」のようにできないものもあります。初級・中級の問題を配付しましたので、ご家庭でお子様と一緒にチャレンジしてみてください。

## 青於発表会 (2/19)

1・2年生は、授業や生活科で学習したこと、3年生から6年生は、総合的な学習の時間に学習したことを発表しました。大内西小では、総合的な学習の時間を「青於」と呼んでいるので、「青於発表会」という名前がつけられています。保護者の皆さまや地域の皆さまには、青於発表会をご参観いただき、ありがとうございました。

3年「真岡市のみ力を発信しよう!」、4年「わたしの幸せ、みんなの幸せ」

1年「できるようになったよ!さいこうの1ねん生」、2年「町のすてきを見つけたよ!」

5年「地球を守る 初めの一步」、6年「目を向けよう広い世界へ」

